

防衛省仕様書改正票

D S P  
C 3301F(1)

制定 昭和 55. 9. 10  
改正 平成 29. 12. 22

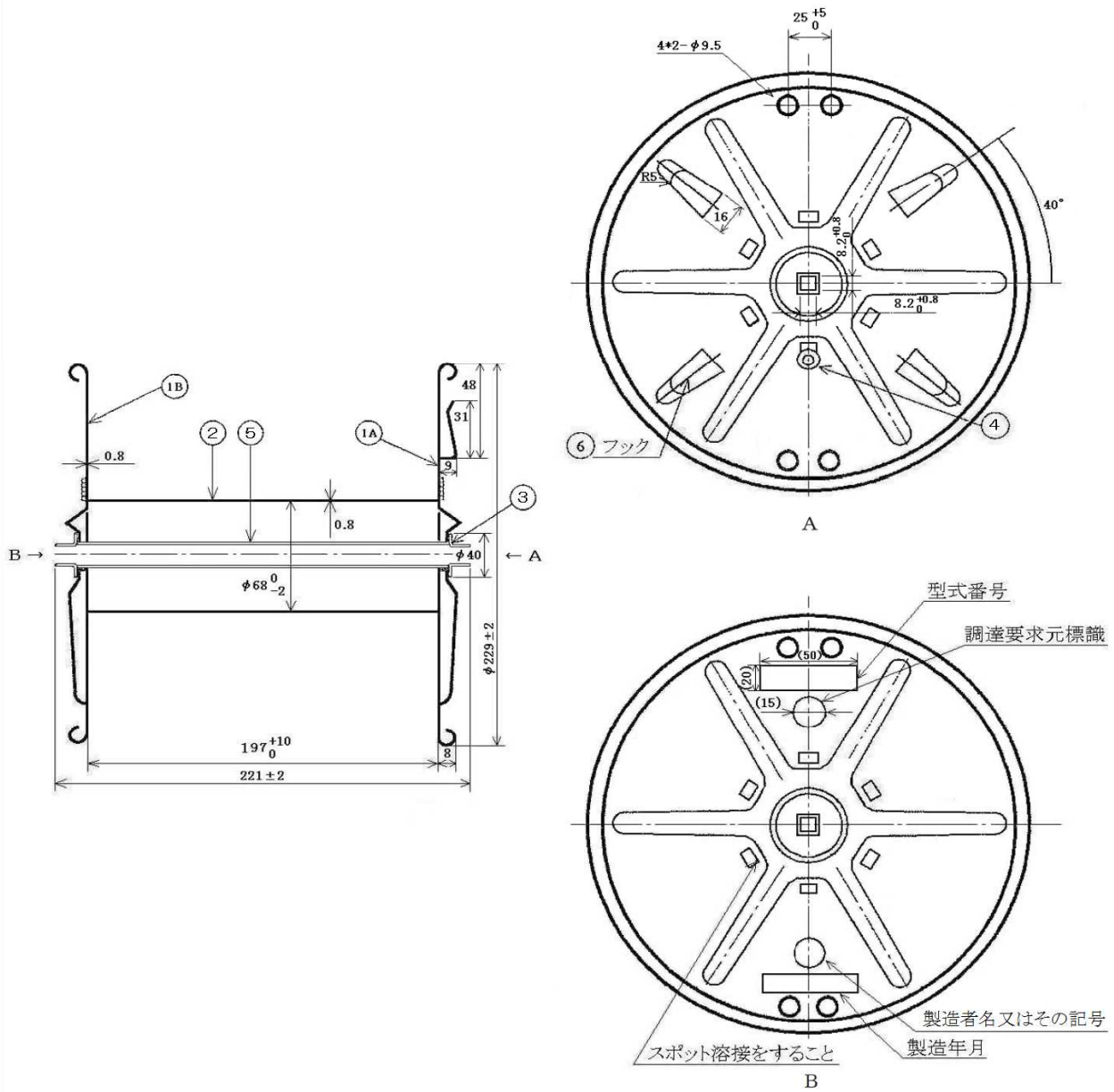
通信用絡車

(REEL, CABLE)

この改正票は、D S P C 3301F (通信用絡車) についてのものであり、D S P C 3301F と併用される。

付図 1 を次のように改める。

単位 mm



注記 ( )内の数値は、参考値とする。

6	フック	—	4	—
5	ガイド	SPHC	1	J I S G 3 1 3 1
4	ゴムブッシュ	合成ゴム	1	野外線JWD-1/TTが通るものとする。
3	軸受	SPHC	2	J I S G 3 1 3 1
2	胴	SPCC	1	J I S G 3 1 4 1
1B	つば	S33C又はS35C	1	J I S G 4 0 5 1-焼入れ
1A	つば	S33C又はS35C	1	J I S G 4 0 5 1-焼入れ
番号	品名	材料	数量	注記
図番	付図1	名称	通信用絡車	尺度 一
防 衛 省				

## 通信用絡車

制定 昭和55. 9. 10

改正 平成25. 12. 10

(REEL, CABLE)

## 1 総則

## 1.1 適用範囲

この仕様書は、DSP C 3103-101[野外用通信線(野外線 JWD-1/TT)]に規定されている野外線 JWD-1/TT (以下、野外線という。)の保管、輸送、延べ線及び撤収に使用する通信用絡車(以下、絡車という。)について規定する。

## 1.2 種類

種類は、表 1 による。

表 1-種類

種類	物品番号
通信用絡車(JDR-8)	8130-170-7202-5
通信用絡車(JDR-8-C)	5805-190-8919-5

## 1.3 製品の呼び方

製品の呼び方は、種類による。

例 通信用絡車(JDR-8)

## 1.4 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

## a) 規格

JIS G 3131	熱間圧延軟鋼板及び鋼帯
JIS G 3141	冷間圧延鋼板及び鋼帯
JIS G 4051	機械構造用炭素鋼鋼材
NDS Z 0001	包装の総則
NDS Z 8201	標準色

## b) 仕様書

DSP C 3103	野外用通信線通則
DSP C 3103-101	野外用通信線(野外線 JWD-1/TT)

## 2 製品に関する要求

## 2.1 部品・材料・加工方法

部品、材料及び加工方法は、付図 1 による。

## 2.2 構造・形状・寸法

構造、形状及び寸法は、付図 1 による。ただし、許容差のない寸法は、標準を示す。

## 2.3 塗装・塗色

塗装及び塗色は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、次による。

a) 通信用絡車(JDR-8)の塗装は、防せい処理の後、吹付塗装を行う。

- b) 通信用絡車(JDR-8-C)の塗装は、防せい処理の後、焼付塗装を行う。
- c) 塗色は、NDS Z 8201の色番号2314(OD色 7.5Y3/1)を標準とする。

## 2.4 外観

外観は、良好で、色むら及び野外線を傷つけるような突起があつてはならない。

## 2.5 性能

### 2.5.1 耐衝撃性

耐衝撃性は、表2の試験を実施したとき、つば間隔が15 mm以上変形してはならないものとし、つばのフックは、変形及び折損してはならないものとする。また、つばのつめは、2個以上剥離してはならない。

### 2.5.2 耐落下性

耐落下性は、表2の試験を実施したとき、つば間隔が15 mm以上変形してはならない。

## 2.6 製品の表示

製品の表示は、次による。

- a) 表示箇所は、付図1による。
- b) 通信用絡車(JDR-8)は、容易に消えない方法で、白色塗料で表示する。
- c) 通信用絡車(JDR-8-C)は、容易に消えない方法で、黒色塗料で表示する。
- d) 表示項目は、次による。

- 1) 型式番号(種類による。)

例1 JDR-8

- 2) 調達要求元の標識
- 3) 製造者名又は、その略号
- 4) 製造年月

例2 2014.3

## 3 品質保証

検査は、表2によるほか契約担当官等の定める監督・検査実施方法による。

表2-検査

項目	試験方法	判定基準
耐衝撃性 <sup>a)</sup>	コンクリート床上に設置した鉄製の試験台に、つばを水平に固着し、中心から半径の3分の2の点 に、質量4 kgの鉄製おもりを高さ0.9 mから連続3回同一箇所 に落下させる。おもりの大きさは、 直径60 mm±5 mmの円筒形とする。	2.5.1による。
耐落下性 <sup>a)</sup>	野外線を350 m(約5 kg)巻いた絡車を、つばの一端でつるし、1 mの高さから、コンクリート床 上に落下させる。	2.5.2による。
注 <sup>a)</sup> 耐衝撃性及び耐落下性の試験に適合した経験があり、かつ、その後の製造条件、設計、部品及び材料に変更がないことが確認 される場合には、検査を省略することができる。		

#### 4 出荷条件

##### 4.1 包装

包装は、商慣習による。

##### 4.2 外装の表示

外装の表示は、NDS Z 0001の5.によるものとし、表示項目は、次による。

- a) 調達要求番号
- b) 物品番号
- c) 品名(製品の呼び方)
- d) 数量
- e) 納入年月
- f) 契約の相手方の名称又は、その略号

#### 5 その他の指示

契約の相手方は、絡車の製造に先立ち承認用図面を提出し、契約担当官等の承認を得なければならない。

4.

C 3301F

